

## 科 目 名

# 環境影響評価 Environmental Assessment

3年 後期 2単位 選択

上 野 賢 仁

## 概 要

環境に重大な影響を及ぼすような大規模事業に対しては、環境アセスメントが実施される。わが国では平成9年に環境影響評価法が制定された。環境アセスメントの基本的な考え方を学ぶとともに、現行法のもとでどのように実施されるべきかを学ぶ。

## 目 標

環境影響評価の原則と方法、実際について理解し、説明できる。

## 授業計画

テ ー マ	内 容
(導入)	
1 環境アセスメントとは？	環境アセスメントに関する全般的な話し
2 環境アセスメントの原則と方法	考え方。理想と実際
3 環境影響評価法ができるまで	閣議アセスと環境アセスメント法
4 世界の環境アセスメント	世界の環境アセスメント事情
(基礎)	
5 アセスメントの対象フィールドと事業	対象となるフィールドや事業
6 環境アセスメントの手順	具体的な手順
7 環境基準クリア型の環境アセスメント	環境基準を基本とした環境アセスメント
8 持続可能な開発と環境アセスメント	ミティゲーション、環境保全型開発、自然の価値の数量化など
9 環境アセスメント関連法令	環境影響評価法以外の関連する法令
10 環境アセスメント事例	具体的な事例
(発展)	
11 ライフサイクルアセスメント	考え方、事例
12 マテリアルフロー、エコリユックサック	〃
13 エコロジカルフットプリント	〃
(演習)	
14 身のまわりの環境診断	身近な環境を診断する
15 試験	

## 授業方法

必要に応じて資料を配布し、解説する。

## 学習到達度の評価

- 1 授業中に教員より時に質問し理解度を促す。学生からは授業中および終了時に質問を受け、授業を補足する。
- 2 適宜、レポートを課して、授業の理解度および発展学習を促す。
- 3 学生による授業評価および学生自身による自己評価の結果が出た時点で今後の授業の参考とする。

## 評価方法

課題提出等30%、定期試験70%で評価する。

## 教 材

教科書：島津康男「市民からの環境アセスメント 参加と実践のみち」日本放送出版協会、1997

参考書：『環境アセスメントここが変わる』編集委員会「環境アセスメント ここが変わる」環境技術研究協会、1998

柳憲一郎・浦郷昭子「環境アセスメント読本 市民による活用術」ぎょうせい、2002